

建設工事請負契約書

- 1 案件番号 _____
- 2 履行名称 _____
- 3 履行場所 _____ 地内
- 4 履行期間 平成 年 月 日から平成 年 月 日まで
- 5 請負代金額 金 _____ 円
(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 金 _____ 円)
- 6 契約保証金 金 _____ 円

7 解体工事に要する費用等 別紙のとおり

[注1] 建設工事が、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成12年法律第104号）第9条第1項に規定する対象建設工事の場合にあつては、(1)分別解体等の方法、(2)解体工事に要する費用、(3)再資源化等をする施設の名称及び所在地、(4)再資源化に要する費用についてそれぞれ記入する。

上記の工事について、発注者と受注者とは、各々対等な立場における合意に基づいて、別添の条項によって公正な請負契約を締結し、信義に従って誠実にこれを履行するものとする。

本契約の証として本書2通を作成し、発注者及び受注者が記名押印の上、各自1通を保有する。

平成 年 月 日

発注者 住 所 _____
氏 名 _____ ⑩

受注者 住 所 _____
商号又は名称 _____
代表者職氏名 _____ ⑩

[注2] 受注者が共同企業体を結成している場合においては、受注者の住所及び氏名の欄には、共同企業体の名称並びに共同企業体の代表者及びその他の構成員の住所及び氏名を記入する。